

アプリケーションの開発なしに 簡単にデータ入力

Windows 7 / 8 / 8.1対応

ソフトウェア・キーボードウェッジ

RS-receiver Lite

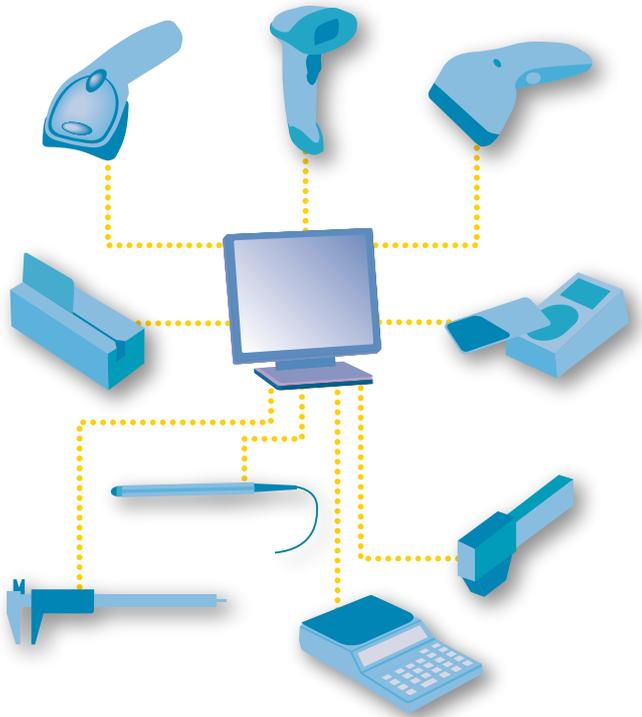
RSレシーバライト Version 3.0



バーコードリーダ、RFIDリーダ、磁気カードリーダ、OCR、シートリーダ、デジタル計量機、計測機器等のシリアルデータをアプリケーションのアクティブ画面に簡単に入力できます。

主な特長

- ◆ 受信データをキーボード信号に変換し、アクティブ画面に簡単入力
- ◆ SendKeysの制限事項であった全角の括弧等の入力が可能
- ◆ 2次元シンボル等の大容量データが入力可能(最大4096バイト)
- ◆ 文字列の削除、切り取り、付加、置き換えが可能
- ◆ 文字列の抽出(頭nバイトからmバイト)が可能
- ◆ 入力データのモニターと指定したファイル名に自動保存も可能
- ◆ 二度読み防止機能、仮想COMポート再接続機能をサポート
- ◆ アドミニストレータ権限ばかりでなく、ユーザ権限でも使用可能



入力データ

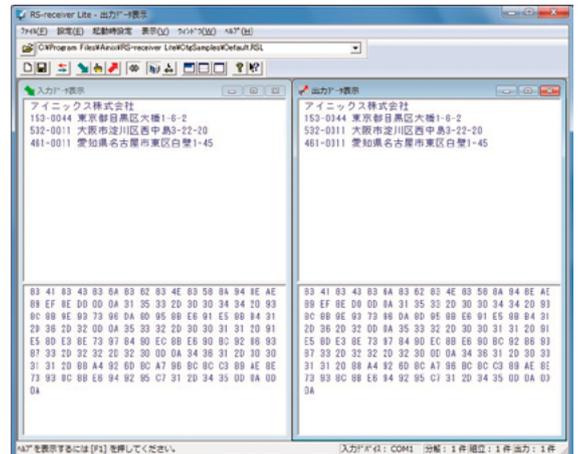
1,2,3CR
123CR
123CR
123ABC45
12345

編集

カンマをTABに変換
先頭に文字列を付加
後尾文字列の削除
特定文字列の切取
データを抽出

出力データ

1TAB2TAB3CR
ABC123CR
123
12345
23



シリアルデータをカーソル位置に入力

RS-232CやUSBのシリアルデータをアクティブ画面に表示させる方法としては、一般的にSendKeysが用いられますが、この機能にはいくつかの入力制限があります。そこで、RS-receiver Liteは、SendKeysの他に、「キャラクタモード」と「バーチャルキーモード」を用意しました。

「キャラクタモード」は、その名のとおり文字を直接アクティブ画面に送りますので、2次元シンボルのようにデータの中に制御文字があってもデータとして入力できます。一方、「バーチャルキーモード」は、キーボードが押された状態変移を含めて現在アクティブになっているアプリケーションに送りますので、制御文字は、キーボード入力と同じ動きになります。

入力データを編集し、自動入力

入力データの先頭や後尾から不要な文字列を削除したり、入力データの先頭や後尾に任意の文字列を付加することができます。また、カンマをTABに置き換えるような文字列の置き換えや、指定文字列の切り取り、先頭よりnバイト目からmバイト目までの文字列を抽出することもできます。

シリアルデータをアクティブ画面に送信する際に、Homeキーなどを押してカーソルを移動させ、その後データを入力してから確定するような動作が必要な場合があります。このような動作を出力属性の「前処理」と「後処理」の設定によって行うことができます。

RFIDリーダ、Bluetoothリーダに便利な機能

RFIDは、検知エリアの境界で二度読みすることがあります。そこで、二度読み防止機能をサポートしました。また、Bluetooth通信は、通信エリアの外に出るとドライバーによって作成された仮想COMポートから切り離され、再び通信エリアに戻っても通信できないことがあります。そこで、COMポートに再接続する機能もサポートしました。

2次元シンボルに最適

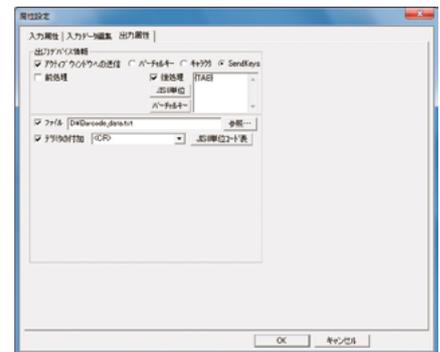
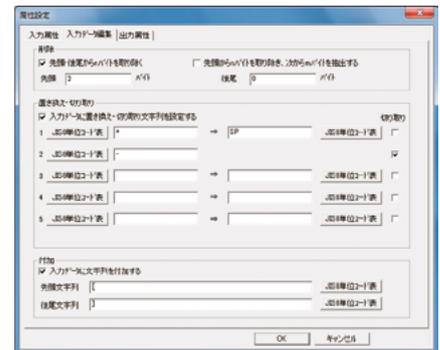
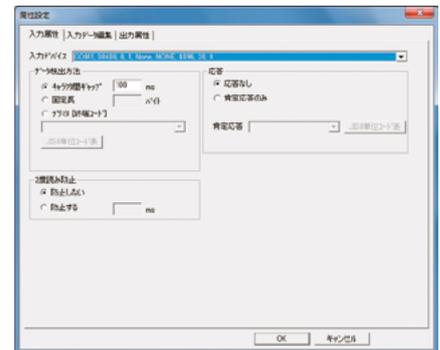
2次元シンボルのような大容量データを入力する場合、従来のキーボードウェッジリーダでは、キーボードバッファが溢れ正常にデータを取り込むことができないことがありました。RS-receiver Liteは、最大4,096バイトの入力バッファを持っていますので確実なデータ入力が可能です。また、2次元シンボルのデータに含まれるセパレータ(FS,GS,RS,US)やTABなどの特殊文字を入力することもできます。

データのモニター、保存が簡単

RS-receiver Liteは、入力データと編集後の出力データをテキスト形式とヘキサ形式で表示できますので、簡易なラインモニターとしても利用できます。また、予め設定されたファイル名で自動的に保存することができますので、簡易的なデータロガーとしても利用できます。RS-receiver Liteは、システムログ機能によって通信状態を記録していますので、障害が発生した時の原因究明に役立ちます。システムログの最大記録件数は100件で、最大容量は1.2MBです。

32bit版と64bit版を同梱

Windows 7/8/8.1対応の32bit版と64bit版のインストーラが同梱されていますので、運用環境に合わせて選択してお使い頂けます。なお、Windows 8/8.1のウィンドウズストアアプリに対しては、データ入力が行えませんのでご注意ください。



標準価格

RS-receiver Lite V3.0

- ◆ 1ライセンス
RLW300JA ¥9,800 (税別)
- ◆ 5ライセンス (¥7,000/ライセンス)
RLW300JB ¥35,000 (税別)
- ◆ 10ライセンス (¥5,900/ライセンス)
RLW300JC ¥59,000 (税別)
- ◆ 25ライセンス (¥4,920/ライセンス)
RLW300JD ¥123,000 (税別)
- ◆ nライセンス
RLW300JN お見積り

弊社ウェブサイトよりデモソフトをダウンロード出来ます

⚠ 安全に関するご注意 ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください

● Windows、Access、Excel は、米国マイクロソフト社の登録商標です。
● 他の製品名は、各社の商標または登録商標です。

Auto-ID, Network and Integration

Ainix アイニックス株式会社
AINIX Corporation

本社 〒153-0044 東京都目黒区大橋1-6-2 KDX池尻大橋ビル
TEL (03) 5728-7500 FAX (03) 5728-7510

大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-22-20川丸ビル
TEL (06) 6838-3071 FAX (06) 6838-3117

名古屋営業所 〒461-0011 名古屋市東区白壁1-4-5白壁ビル
TEL (052) 950-7510 FAX (052) 950-7570

<http://www.ainix.co.jp/>